

# 新年の幕開けは、幸せを呼ぶウィンナー・ワルツ!

音楽の都ウィーン伝統の華やかな舞踏会の雰囲気そのままに、  
シュトラウスの軽快な音楽と一緒に楽しみましょう!



2025年は、「ワルツ王」ヨハン・シュトラウス2世の生誕から200年。19世紀にウィーンの舞踏会で絶大な支持を得たヨハン・シュトラウス2世の楽曲を中心に、華やかな音楽をお届けします!

大晦日、ウィーン・ホーフブルク宮殿の大舞踏会“ル・グラン・バル”を皮切りに、3月初旬までウィーン市内で開かれる数々の舞踏会。外は厳しい寒さだが、宮殿の中は暖かい空気と和やかな笑顔、笑顔、また笑顔。男性は燕尾服やタキシード、女性は華やかなロングドレスに身を包み、煌びやかに着飾る。流れる音楽はもちろん、ヨハン・シュトラウス2世をはじめとしたウィンナー・ワルツやポルカ、カドリユ、行進曲。ちよびり堅い格式の中にも、新しい年を迎えた喜びにあふれる。

今年もウィンナー・ワルツ・オーケストラがそんなウィーンの新年の香りと喜びを携えて、2025年のニューイヤーにやって来る。24年目を迎えたこの公演は、

もはや「お正月の風物詩」と言ってもよいだろう。

ウィーンで活動を続けるこのオーケストラを率いてくるのは、名物指揮者のサンドロ・クトゥレーロ。お客様を楽しませることが大好きなエンターテイナーだが、聴かせる音楽に妥協はしない。シュトラウス一家の音楽とウィーンを代表する名曲を軽快で鮮やかに響かせる。そして曲に合わせて踊る4人のバレエダンサー達。曲ごとに衣装を変え、ワルツでは優雅に舞い、ポルカではリズムカルにステップを踏み、多様な演出で会場を魅了する。もちろんソプラノ歌手の美しい歌声も聴きどころ。気品がありながらもチャーミングに歌うのは、やはりこのニューイヤーコンサートならではの。そして最後を締めくくるのは、お決まりの“ラデツキー行進曲”。新年の幕開けにぴったりの見て楽しい、聴いて楽しい最高にハッピーなコンサート。手拍子をしながら皆で盛り上がりましょう!



## 指揮：サンドロ・クトゥレーロ

1961年イタリアのトロペア生まれ。ローマのサンタ・チェチーリア音楽院にてセルジオ・ベルティカローリにピアノを師事。ローマ・トルヴェルガータ大学では政治哲学を専攻し、優秀な成績で博士号を取得した。その後ウィーンに移り、ピアニスト、作曲家および指揮者として研鑽を積む。1990年に「ウィンナー・ワルツ・オーケストラ」を設立。コンツェルトハウスや楽友協会ホールなど、ウィーンの有名なコンサートホールにおいて、数多くのコンサートを行った。現在もウィーンを拠点にヨーロッパやアジア各地でピアニスト兼指揮者として活躍。美しいアンサンブルと個性豊かな表現力に定評があり、エンターテイナーとしても人気を博している。

## ウィンナー・ワルツ・オーケストラ

「ウィンナー・ワルツ・オーケストラ」は、日本でもすっかりお馴染みのサンドロ・クトゥレーロにより、宮殿での祝賀コンサートを機に設立された。クトゥレーロの“ワルツへの愛と情熱”に賛同した才能溢れる演奏家が彼のオーケストラに参加。ウィンナー・ワルツのルネッサンス(復興)をモットーに、シュトラウスのウィンナー・ワルツを最高の形で観客の皆様にお届けすることを目指している。

オーケストラは約25名の弦・木管・金管・打楽器により構成され、さらに曲によってバレエダンサー、歌手が登場し、楽しい踊りと美しい歌声が会場を盛り上げ、ウィンナー・ワルツをより楽しませてくれる工夫がなされている。「ウィンナー・ワルツ・オーケストラ」は、ウィーンの優れたシュトラウス・アンサンブルの一つに数えられ、観客の多くがウィーン情緒たっぷりのこの公演を楽しみにしている。多彩な演出も楽しみのひとつであり、過去23回の来日公演も大好評を博した。

【ご注意とお願い】 ※チケットをご購入の際は、あらかじめ下記のことをご了承くださいますようお願い申し上げます。

■記載されている情報は2024年7月現在の予定です。諸般の事情により出演者、曲目など、公演内容が変更になる場合がございますが、公演中止など、主催者がやむを得ないと判断する場合以外のチケットの払い戻しはいたしません。最新の情報については光臨社ホームページ(<https://www.koransha.com/>)にて発表しますので、チケットご購入後は、随時ご確認いただきますようお願いいたします。■未就学児のご入場はご遠慮ください。■チケットご購入後の変更・キャンセルはできませんので、予めご了承ください。■会場内における飲食、喫煙はご遠慮ください。■写真撮影、録音、録音等は一切禁止させていただきます。■開演後のご入場は制限させていただきます場合がございます。■公演中は、他のお客様のご観覧の妨げになる行為(話し声、過度なブラボーなどのお声掛け)はお控えください。■注意事項をお守りいただけない場合、主催者側の判断でご入場のお断り、または途中退場をお願いする場合がございます。